

☆ 『気になる』 児童生徒のための気づきシート～教科の視点①～

学年・児童生徒名		記入者		記入日	
----------	--	-----	--	-----	--

言語活動(国語)

聞く

<input type="checkbox"/> 面と向かって話しても聞いていないように見える。
<input type="checkbox"/> 指示された後、まわりの友達をキョロキョロと見渡す。
<input type="checkbox"/> 聞き間違いがある。「しち」を「いち」、「らくだ」を「だくだ」など。
<input type="checkbox"/> 集団の中で言葉の指示や注意が理解できない。
<input type="checkbox"/> 指示されたことを忘れてしまい何度も聞き直す。
<input type="checkbox"/> 友達同士の話の流れについていけない。

話す

<input type="checkbox"/> 独特のイントネーションで話す。声のトーンが不自然である。
<input type="checkbox"/> 単語や2語文、3語文の単純な文章だけで話す。
<input type="checkbox"/> 場に合わない言葉を言うことがある。
<input type="checkbox"/> 相手の言った言葉を繰り返すことが多い。
<input type="checkbox"/> 話すときに音の誤りがある。「おとこのこ」を「おとののこ」、「さかな」を「たかな」など
<input type="checkbox"/> 会話が一方的で話題がとびやすい。思いつくままに話す。
<input type="checkbox"/> 自分なりに話していても聞いている相手は何を言いたいのかが分からない。会話がかみ合わない。
<input type="checkbox"/> 「だれが、いつ、どこで、何を、どうした」の基本的な要素が抜ける。
<input type="checkbox"/> 早口だったり、ゆっくりだったり適切な速さで話すことが難しい。

読む

<input type="checkbox"/> 音読が苦手である。
<input type="checkbox"/> 促音や拗音などを含む特殊音節を読み間違える。「ちょうちょ」を「ちようちょ」、「きっと」を「きと」など
<input type="checkbox"/> 「は」と「ほ」、「あ」と「お」など似た文字を読み間違える。
<input type="checkbox"/> 文字や行を飛ばして教科書を読む。
<input type="checkbox"/> 文章は読めるがその内容や理由を問われると答えられない。
<input type="checkbox"/> 読めないひらがな、カタカナがある。
<input type="checkbox"/> 「いきました」を「いました」「だるま」を「だまる」などと読むことがある。

書く

<input type="checkbox"/> 枠の中に文字を書けずにはみ出す。
<input type="checkbox"/> 板書した内容をノートに写すことが難しい。時間がかかる。
<input type="checkbox"/> へんとつくりが逆の文字を書く。
<input type="checkbox"/> 漢字の細かい部分を書き間違える。
<input type="checkbox"/> 文字のはしを止められない。
<input type="checkbox"/> 作文や日記を極端に嫌がる。
<input type="checkbox"/> 「く」と「へ」「し」と「つ」を間違えて書く。
<input type="checkbox"/> 助詞「は」「を」「へ」など混同して書く。
<input type="checkbox"/> 独特の筆順で書く。
<input type="checkbox"/> 筆圧が弱い、または強くて字が読みにくい。
<input type="checkbox"/> 句読点が抜けたり、正しく打ったりすることができない。
<input type="checkbox"/> 字のバランスが悪く、読みにくい文字を書く。
<input type="checkbox"/> 決まったパターンの文章は書けるが、話したいことや伝えたいことを文章で書くことが苦手な作文や観察記録等を書くことが難しい。

**\* 子どもの困難さに気づき、支援方法を検討するための参考資料としてご活用ください。**